

令和3年度 予算のあらまし



刈谷市立住吉幼稚園

- 所在地 刈谷市神田町2丁目3番地8
- 延床面積 2,695.25㎡ ■構造 鉄筋コンクリート造



令和3年4月に新しい住吉幼稚園が開園しました。様々な体験を通して、自分で行動する意欲や態度、人とかわる力、思考力や判断力などを育てていきます。

「元気・笑顔・希望のまちづくり」 をめざして

刈谷市長

稲垣 武

Inagaki Takeshi

新型コロナウイルス感染症は、私たちの日常に大きな影響を与えました。市民の皆さまには、不要不急の外出の自粛や休業など、様々な制約に対して大変なご理解とご協力をいただき、感謝を申し上げます。そして、感染の拡大を防ぐため、ワクチン接種のほか地域医療の最前線で尽力されている医療従事者をはじめとした皆さまに深く敬意を表します。

令和3年度予算は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、市税を中心として、歳入に大幅な減少を見込んでおりますが、財政調整基金からの繰入れなどにより、「ウィズコロナ」、「アフターコロナ」への対応やデジタル化の推進といった新たな財政需要に対応しつつ、積極的にまちづくりを推進していく予算としております。引き続き、「日本一 安心安全なまち刈谷」の実現に向けて全力を尽くし、市民の皆さまの声に耳を傾けながらこの難局を乗り越えていく決意です。

また、昨年度は、市制施行70周年を迎え、これまで本市の発展の礎を築いた先人たちの意思を引き継ぎ、新しい時代を切り拓いていく節目となった年でありました。今年度は、改めて「市制施行70周年プラス1（ワン）事業」を実施しながら、次の世代に『「元気」に「笑顔」で、未来へ「希望」を持てるまち』をつないでいけるよう、努めてまいります。

この冊子は、本市の各種施策や財政状況をわかりやすくまとめたものですので、活用していただければ幸いです。



目次

予算の規模	1	市制施行70周年プラス ^{ワン} 1事業	11
当初予算額・市税の推移（一般会計）	1	主な財政指標の推移	11
一般会計の状況	2	基金の状況	12
守ろう！安心安全と健康	4	市債の状況	12
育てよう！子どもと未来	6	市民1人当たりの予算額（用途別）	13
輝こう！暮らしと仕事	9	刈谷市の家計簿	13

※掲載している事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止等に伴い、延期、中止等になる場合があります。

予算の規模

一般会計の令和3年度当初予算額は604億7,000万円で、前年度当初予算額と比較して0.5%の減となりますが、ほぼ同様の予算規模を維持しており、過去2番目の規模となります。

土地区画整理事業、国民健康保険などの特別会計の合計は233億8,860万5千円で、前年度と比較して2.6%の減、水道事業及び下水道事業の企業会計の合計は108億165万1千円で、前年度と比較して11.9%の増です。

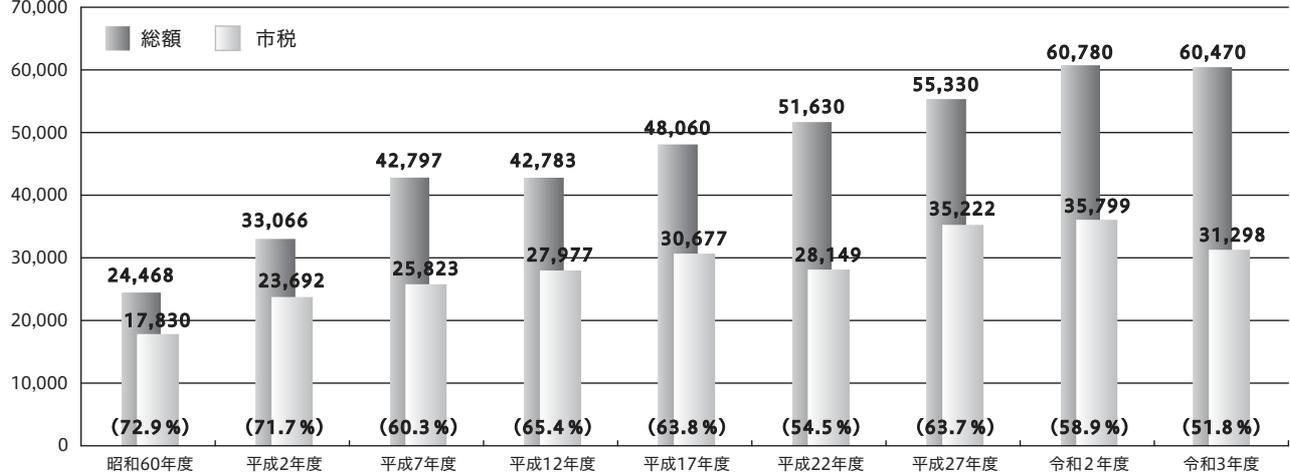
一般会計、特別会計及び企業会計の総合計は946億6,025万6千円となり、前年度と比較して0.2%の増となります。

(単位：千円、%)

会計名	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	前年度比	
			差引	伸率
一般会計	60,470,000	60,780,000	△310,000	△0.5
特別会計	23,388,605	24,013,487	△624,882	△2.6
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計	893,517	1,296,198	△402,681	△31.1
刈谷野田北部土地区画整理事業会計	142,032	139,173	2,859	2.1
国民健康保険会計	11,332,310	11,727,302	△394,992	△3.4
後期高齢者医療会計	2,081,264	1,935,292	145,972	7.5
介護保険会計	8,939,482	8,915,522	23,960	0.3
企業会計	10,801,651	9,651,289	1,150,362	11.9
水道事業会計	5,099,177	4,152,351	946,826	22.8
下水道事業会計	5,702,474	5,498,938	203,536	3.7
合計	94,660,256	94,444,776	215,480	0.2

当初予算額・市税の推移（一般会計）

(百万円)



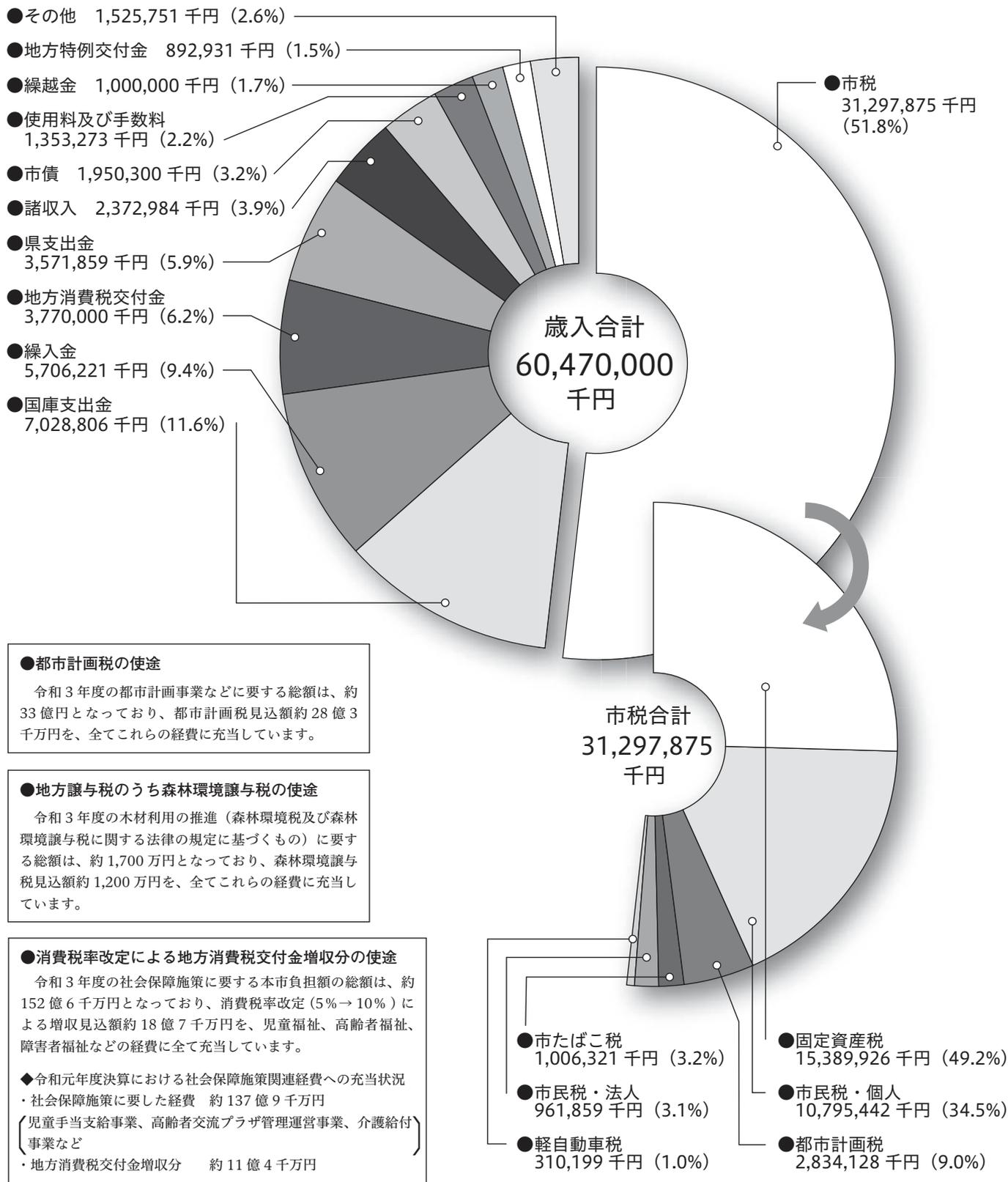
	昭和60年度	平成2年度	平成7年度	平成12年度	平成17年度	平成22年度	平成27年度	令和2年度	令和3年度
人口 (4月1日現在)	110,643	118,267	124,625	131,140	139,994	145,245	148,419	152,823	152,673
世帯数 (4月1日現在)	36,949	40,922	44,761	48,569	54,659	60,140	62,409	67,179	67,631

※昭和60年度以降の5年毎の額と令和3年度の額を表記しています。

一般会計の状況

歳入

歳入の根幹である市税は、312億9,787万5千円で前年度当初予算額と比較して12.6%の減を見込んでいます。歳入全体に占める割合は、51.8%です。基金等からの繰入金57億622万1千円は、財政調整基金や公共施設維持保全基金、都市交通施設整備基金などを活用しています。市債19億5,030万円は、市道01 - 41号線他道路新設改良事業などの財源とします。



●都市計画税の用途
令和3年度の都市計画事業などに要する総額は、約33億円となっており、都市計画税見込額約28億3千万円を、全てこれらの経費に充当しています。

●地方譲与税のうち森林環境譲与税の用途
令和3年度の木材利用の推進（森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律の規定に基づくもの）に要する総額は、約1,700万円となっており、森林環境譲与税見込額約1,200万円を、全てこれらの経費に充当しています。

●消費税率改定による地方消費税交付金増収分の用途
令和3年度の社会保障施策に要する本市負担額の総額は、約152億6千万円となっており、消費税率改定（5%→10%）による増収見込額約18億7千万円を、児童福祉、高齢者福祉、障害者福祉などの経費に全て充当しています。

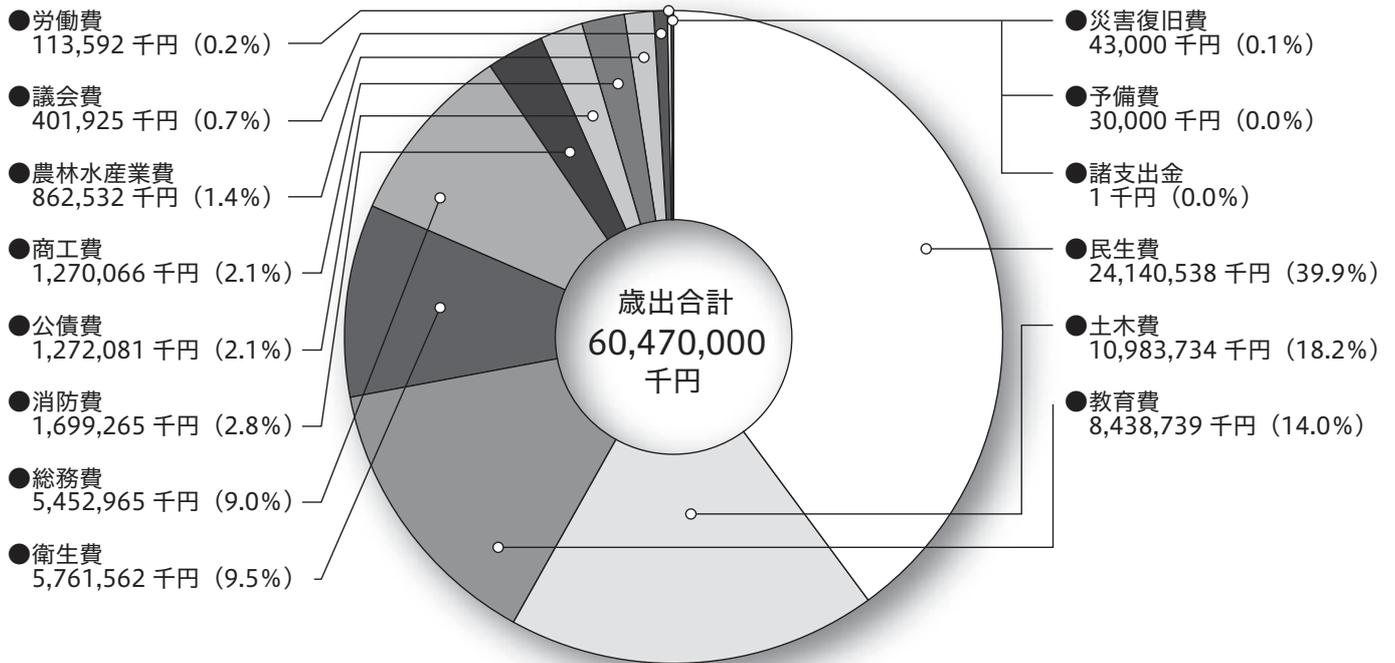
◆令和元年度決算における社会保障施策関連経費への充当状況
・社会保障施策に要した経費 約137億9千万円
（児童手当支給事業、高齢者交流プラザ管理運営事業、介護給付事業など）
・地方消費税交付金増収分 約11億4千万円

歳出

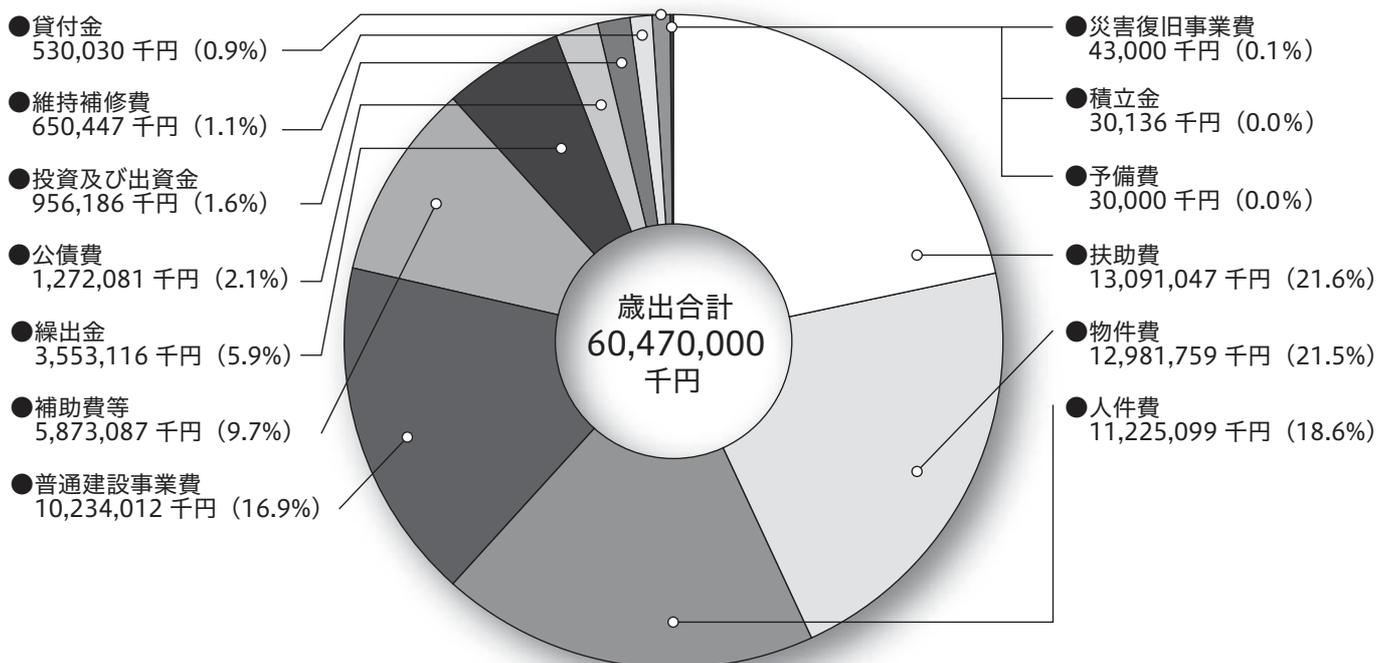
歳出の構成比で最も大きな割合を占めているのは、39.9%の民生費 241 億 4,053 万 8 千円です。その主なものは、児童手当支給事業や私立保育所運営支援事業などです。次に、土木費 18.2%、109 億 8,373 万 4 千円です。そして教育費の 14.0%、84 億 3,873 万 9 千円と続きます。

なお、歳出に占める普通建設事業費などの投資的経費の割合は、17.0%です。

●目的別内訳



●性質別内訳



誰もが笑顔で不安のない生活を送ることができるよう、年齢や障害の有無にかかわらず、いきいきと生活できる環境を整備するとともに、あらゆる災害や犯罪、交通事故から命を守り、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

拡 高齢者タクシー助成事業

19,422 千円

高齢者の外出及び医療機関への通院などを支援し、高齢者の福祉増進を図るため、高齢者タクシー及び介護タクシーの利用に係る助成対象者を拡大するほか、介護タクシーの助成に係る利用制限を緩和します。

■対象者（高齢者タクシー、介護タクシー）

対象外となっていた施設のうち、有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅などの入所者を助成対象とします。

■利用制限（介護タクシー）

目的地の制限を廃止します。

新 新型コロナウイルスワクチン接種 福祉・高齢者タクシー助成事業

19,262 千円

ワクチン接種会場までの交通手段を確保するため、自宅と会場を往復する際に必要となるタクシー料金の一部を助成します。

■対象者 福祉、高齢者及び介護タクシー助成事業の対象者と同一資格を有する人

■交付枚数 1人あたり4枚（接種2回分×往復）



拡 介護人材確保対策事業

1,913 千円

介護人材の確保・育成などを図り、安定的な介護保険サービスの提供の継続を支援するため、介護や介護の仕事の魅力・やりがいに関する普及啓発や介護職の資格取得に係る費用の支援などを行います。

■介護職の魅力向上事業

事業費 342 千円

■介護人材確保・育成支援事業

事業費 1,571 千円

拡 地域介護等推進事業

527 千円

認知症の人が安心して暮らすことのできる地域づくりを推進するため、従来の団体申込みに加え、新たに個人で参加できる認知症サポーター養成講座を開催します。

新 げんきプラザ整備事業

3,610 千円

安心安全で効果的な運動ができる場所を提供するため、総合健康センター内「げんきプラザ」のサテライト施設の開設に向けた準備を行います。

■施設改修基本設計

■運動指導内容についての検討ほか

■事業箇所 北部生涯学習センター（井ヶ谷町）



総合健康センター 「げんきプラザ」

拡 予防接種等事業

3,381 千円

带状疱疹とその後遺症である带状疱疹後神経痛の予防を図るため、带状疱疹ワクチンの接種費用を助成します。

■対象者 50歳以上の人

■実施場所 指定医療機関

■助成額 1人あたり上限3千円（1回限り）

市民税非課税世帯及び生活保護受給世帯等に属する人は上限8千円



新 すぎな作業所等整備事業

12,740 千円

障害者の就労支援及び生活支援の拡充を図るため、老朽化したすぎな作業所の建て替えに向けた、機能強化などの検討を行います。

■すぎな作業所建替等基本設計

新 地域生活支援拠点事業

3,079 千円

障害者とその家族が住み慣れた地域で安心して生活するために必要な支援を提供する仕組みを構築するため、休日、夜間の緊急時に対応する相談窓口機能及び緊急時の受入調整を行う拠点コーディネーターを配置します。

新 自転車用ヘルメット購入費補助事業

4,138 千円

自転車利用時における交通事故の被害軽減を図るため、自転車用ヘルメットの購入費用を補助します。

- 対象者 7歳～18歳、65歳以上の人
- 補助率 2分の1
- 補助額 上限2千円（1人につき1個）



高齢者安全運転支援装置設置費補助事業

12,084 千円

高齢者のアクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故の防止を図るため、自動車に後付けできるペダル踏み間違い急発進抑制装置の設置費用などを補助します。

- 対象者 65歳以上の人
- 補助率 10分の9
- 補助額 上限6万円（1人につき1台）

避難所マンホールトイレ整備事業

36,425 千円

災害発生時のトイレ不足を解消するとともに、衛生的な環境を確保するため、避難所にマンホールトイレを整備します。

- 整備箇所
 - (1) 日高小学校
 - (2) 雁が音中学校
 - (3) 朝日中学校



街頭防犯カメラ設置事業

16,519 千円

身近な地域での犯罪などに対する市民の不安を軽減し、まちの安全性を高めるため、防犯対策が特に必要な場所に防犯カメラを設置します。



拡 公園再整備事業

35,100 千円

健康増進の場を創出するため、近隣公園の再整備に合わせてウォーキングコースや健康遊具の配置を検討するとともに、公園施設の充実を図るため、トイレの洋式化などを行います。

- 日高公園再整備設計
- 公園等トイレ改修計画の策定

都市計画道路3・4・551 刈谷環状線電線類地中化事業

157,933 千円

安全で快適な歩行空間と災害時における緊急輸送道路としての機能を確保するため、歩道内の電線類を地中に埋設します。

- 道路新設改良工事及び電線類地中化工事
延長 125 m
- 事業箇所 住吉町

市道2-485号線他道路新設改良事業

116,438 千円

歩行者が安心して通行できる道路環境を整備するため、道路拡幅による歩道整備と電線類を地中に埋設します。

- 電線類地中化工事 延長 90 m
- 事業箇所 銀座

防災備蓄倉庫整備事業

5,146 千円

災害時の要配慮者への支援体制を強化するため、福祉避難所として指定した公共施設などに要配慮者用の備蓄品などを備えた防災備蓄倉庫を整備します。

- 整備箇所
 - (1) 刈谷特別支援学校（小垣江町）
 - (2) 社会福祉法人観寿々会 ハロポンズ（井ヶ谷町）



先人たちが育んできた歴史や文化を継承するとともに、次代を担う子どもたちの健やかな成長を育み、未来に夢と希望を持てるまちづくりを進めます。

新 三世代同居等住宅支援事業

20,000 千円

世代間で助け合える三世代同居等を支援し、本市への定住促進を図るため、三世代（親、子及び孫）で同居又は近居するための住宅の建築や取得に係る費用を補助します。

■補助内容

区分		補助額
同居	新築、増築、改築、取得	補助対象経費の2分の1(上限80万円)
	リフォーム	定額30万円
近居*	新築、取得	定額20万円

次の条件を満たす場合は、表中の上限額に10万円ずつ加算されます。

- (1) 補助対象住宅の敷地が居住誘導区域に存する場合
- (2) 子と生活する15歳以下の孫が3人以上の場合

※ 親家族が市内に住所を有しており、次のいずれかに該当する形態をいいます。

- (1) 子家族と親家族が同一又は隣接の小学校区内に存するそれぞれの住宅に居住すること。
- (2) 子家族が、居住誘導区域内に住宅を新築し、又は取得し、居住すること。



拡 産後ケア事業

1,735 千円

産後うつや乳児への虐待予防などを図るため、出産後に支援を必要とする母子などに対して行う心身のケアやサポートについて、対象を出産後4か月から1年未満に拡大するとともに、子どもの人数にかかわらず、1人分の利用料金とします。



双葉保育園大規模改造事業

69,498 千円

施設の保全及び良好な保育環境の維持を図るため、老朽化した園舎の大規模な改修を行います。

- 総事業費 554,200 千円
(令和3年度 69,498 千円)
(令和4年度 484,702 千円)
- 内装及び設備の改修工事ほか

拡 多胎家庭等支援事業

973 千円

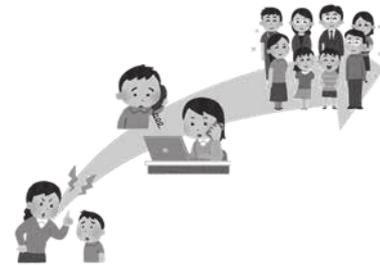
多胎家庭における保護者の身体的及び精神的負担の軽減を図るため、おむつなど養育に必要な費用の支援に加え、乳幼児健康診査の際に健診サポーターによる育児支援を行います。



新 家庭児童相談システム導入事業

1,513 千円

個別事例の支援強化を図るため、個々の相談に関する情報をシステムで一元管理するとともに、児童虐待の未然防止及び早期発見を図るため、児童虐待に関する全国統一のシステムに接続します。



私立保育所整備支援事業

461,261 千円

待機児童の解消を図るため、民間事業者が行う認可保育園の建設などに係る費用を補助します。

- (仮称)YMCA しげはら保育園
(1) 補助額 379,035 千円
(2) 定員 135 人
(3) 事業箇所 重原本町
- こぐま保育園
(1) 補助額
ア 改築 4,264 千円
イ 改修 77,962 千円
(2) 事業箇所 富士見町

慈友保育園大規模改造事業

323,025 千円

施設の保全及び良好な保育環境の維持を図るため、老朽化した園舎の大規模な改修を行います。

- 内装及び設備の改修工事ほか

新 小学校体育館空調設備整備事業

15,000 千円

教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、体育館に空調設備を設置します。

■実施設計

新 富士松南小学校体育館改築事業

27,000 千円

教育環境の向上及び避難所機能の強化を図るため、空調設備やバリアフリースイレを備えた体育館に改築します。

■基本設計及び実施設計



市民休暇村大規模改造事業

289,392 千円

施設の利用環境の向上及び市民の福祉増進を図るため、老朽化した施設などの大規模な改修を行うとともに、時代の変化や利用者のニーズを的確に捉えたりリニューアルを行います。

■内外装、設備及び外構の改修工事

- (1) 総事業費 964,642 千円
(令和3年度 289,392 千円)
(令和4年度 675,250 千円)
- (2) 延床面積 3,745㎡

■事業箇所 長野県下伊那郡下條村



住吉小学校校舎増築事業

290,660 千円

児童数増加に伴う教室不足に対応するなど教育環境の改善を図るため、校舎の増築を行います。

■増築棟建設工事

- (1) 総事業費 502,060 千円
(令和2年度 211,400 千円)
(令和3年度 290,660 千円)
- (2) 延床面積 1,410㎡

新 住吉小学校擁壁改修事業

50,100 千円

児童の安全を確保するため、擁壁及び法面の改修工事を行います。

■擁壁改修工事

- (1) 総事業費 122,100 千円
(令和3年度 50,100 千円)
(令和4年度 72,000 千円)
- (2) 規模 擁壁 140 m

富士松中学校大規模改造事業

156,600 千円

校舎の機能回復及び教育環境の変化に適合させるため、老朽化した北舎の大規模な改修を行います。

■内装工事

東刈谷市民センター大規模改造事業

342,850 千円

施設の保全及び利便性の向上を図るため、老朽化した施設の大規模な改修を行います。

■内装及び設備の改修工事



歴史博物館企画展開催事業

22,023 千円

歴史や文化財に触れる機会を提供するため、刈谷やその周辺の地域の歴史を紹介するほか、さまざまな歴史資料を展示する企画展を開催します。

- 歴史へのいざない展
 - (1) 事業費 4,524 千円
 - (2) 会期 4月24日～6月6日
- 戦時下の刈谷展
 - (1) 事業費 5,949 千円
 - (2) 会期 7月17日～8月29日
- 豊臣秀次展
 - (1) 事業費 11,550 千円
 - (2) 会期 10月9日～11月21日



豊臣秀次像（部分）
（瑞泉寺蔵・京都市歴史資料館寄託）

拡 ポータルアプリ情報配信事業

7,795 千円

外国人向けの情報配信サービスの向上を図るため、市公式ポータルアプリ「あいかり」に英語、中国語、ポルトガル語、タガログ語及びベトナム語による情報配信機能などを追加します。



第8次刈谷市総合計画策定事業

5,914 千円

市の現状や特性を踏まえ、新型コロナウイルス感染症流行による社会経済情勢や市民ニーズの変化を反映し、新たなまちづくりの指針となる第8次刈谷市総合計画を策定します。

- 策定期間 平成30年度から5年間（新型コロナウイルス感染症流行により当初策定期間より2年延長）
- 新型コロナウイルス感染症流行による影響分析
- 総合計画審議会による計画案の審議

美術館企画展開催事業

51,701 千円

質の高い美術品や展示物に触れる機会を提供するため、著名な美術家や絵本作家の企画展を開催します。

- ミロコマチコ展
 - (1) 事業費 25,376 千円
 - (2) 会期 4月24日～6月6日
- 野口哲哉展
 - (1) 事業費 26,325 千円
 - (2) 会期 9月18日～11月7日



「夜を通るいきもの1」
令和2年 ミロコマチコ



「WOODEN HORSE」
令和2年 野口哲哉

夢と学びの科学体験館 特別企画展開催事業

22,500 千円

子どもたちに科学の楽しさに触れる機会を広く提供し、次代を担う人材を育成するため、学校などの長期休業期間を中心に、科学に関連した体験型の展示や魅力的なプラネタリウム番組の放映などを行います。



亀城公園周辺整備事業

10,000 千円

魅力的な景観を創出するため、亀城公園周辺に桜並木を整備します。

- 桜並木整備工事 延長約90m
- 事業箇所 逢妻町

誰もが笑顔で暮らし、働き続けることができるよう、自然と調和した快適な都市空間の形成とバランスの取れた産業振興を図り、魅力と活力にあふれるまちづくりを進めます。

市道01-4号線他道路新設改良事業 (刈谷南北縦貫道路)

353,358 千円

歩行者の安全と円滑な交通を確保するため、県道岡崎豊明線から主要地方道名古屋岡崎線までの道路整備や、既存道路の拡幅整備を行います。

- 総事業費 505,358 千円
(令和2年度 152,000 千円)
(令和3年度 353,358 千円)
- 道路新設改良工事(県道岡崎豊明線以北)
延長 1,000 m、幅員 15 m
- 事業箇所 西境町ほか

市道01-41号線他道路新設改良事業 (スマートインターチェンジ)

667,811 千円

産業の生産性向上、交通渋滞の緩和、周辺地域の活性化、観光振興や防災機能の強化を図るため、令和4年3月開通予定のスマートインターチェンジのアクセス道路を整備します。

- 総事業費 1,529,111 千円
(令和2年度 861,300 千円)
(令和3年度 667,811 千円)
- 道路新設改良工事 8 箇所
延長 1,570 m、幅員 7.5 ~ 30 m
- 道路案内標識設置工事
- 事業箇所 東境町



新 都市拠点活用検討事業

9,750 千円

市の玄関口としてふさわしい駅前空間の創出を図るため、刈谷駅北口周辺における市有地などの活用方法を検討します。

- 刈谷駅北口市有地の活用検討
- 地域交流拠点施設の活用検討
- 刈谷駅前線の活用調査分析

市道01-40号線他道路新設改良事業 (刈谷南北縦貫道路)

298,000 千円

慢性的な交通渋滞を緩和し、市街地に流入する通過交通を抑制するため、バイパス機能を持った幹線道路を整備します。

- 総事業費 457,000 千円
(令和2年度 159,000 千円)
(令和3年度 298,000 千円)
- 橋りょう工事(下部工) 2 基
- 工事前仮設道路整備工事
- 道路新設改良工事(付帯工)
- 逢妻川護岸工事
- 事業箇所 中手町ほか



新 魅力あふれる公園づくり事業

15,000 千円

誰もが行きたくなくなる魅力あふれる公園の実現に向けて、主要な5箇所の公園(洲原公園、岩ヶ池公園、総合運動公園、亀城公園及びフローラルガーデンよさみ)を対象に、それぞれの特徴を生かした将来構想を策定します。



拡 公園等管理事業

38,661 千円

公園等トイレ(146箇所)の更なる快適な利用環境を確保するため、清掃内容及び回数を拡充します。

- 児童遊園管理事業
事業費 4,535 千円
- 街路樹街園管理事業
事業費 239 千円
- 公園管理事業
事業費 33,887 千円



新 (仮称) 北屋敷公園整備事業

7,000 千円

子どもの遊び場、高齢者の健康増進の場、地域住民の憩い・交流の場などを創出するため、(仮称)北屋敷公園を整備します。

- 実施設計
- 事業箇所 野田町



新 刈谷駅北地区地域交流施設管理事業

18,616 千円

刈谷駅周辺地域のまちの賑わいの創出及び交流の促進を図るため、刈谷駅北地区地域交流施設を指定管理者制度により管理運営します。

■主な施設

- (1) 滞在ラウンジ（有料） 約 50㎡
- (2) 滞在スペース（無料） 約 150㎡

■供用開始 8月（予定）

■事業箇所 桜町



外観（イメージ）



企業立地推進事業

24,800 千円

刈谷依佐美地区において、周辺の優良農地との共存を図りながら、新たな産業集積を促す一団の工業用地を整備するため、2期開発区域の事業実施に向けた設計及び調査を行います。

■開発検討面積 約 27ha

■開発検討場所 高須町及び半城土町



青山斎園施設改修事業

109,610 千円

利用者の利便性の向上及び施設の適正な保全を図るため、せい山閣及び斎場棟を改修します。

- 外壁及び設備改修工事
- シャワー室増設工事
- ロビー照明増設工事
- 事業箇所 青山町

JR刈谷駅総合改善事業

824,938 千円

JR刈谷駅の通勤・通学時などにおけるホームなどの混雑を解消し、安全性の確保及び利便性の向上を図るため、駅の改良を行います。



JR刈谷駅（イメージ）

ウイングデッキ整備事業

323,540 千円

刈谷駅周辺の「人を引き寄せる回遊とにぎわいのあるまちづくり」に向けて、安全で快適な歩行空間を形成するため、横断歩道橋を整備します。

■総事業費 473,540 千円

（令和3年度 323,540 千円）

（令和4年度 150,000 千円）

■整備負担金

■事業箇所 桜町交差点



刈谷駅北地区整備事業

271,921 千円

駅前機能の充実を図り、活気と賑わいの創出、まちなか居住を促進するため、民間事業者が市有地を活用して整備した商業施設や住宅などが複合した施設の一部を購入し、公共施設とする。

■主な用途 地域交流施設、デッキ、広場、駐車場等

■事業箇所 桜町

新 公共交通再編事業

11,479 千円

公共施設連絡バスの更なる利便性向上のため、有料化も含めた運営手法に関する検討調査を行うとともに、地域公共交通計画を策定します。

■地域特性の把握

■公共交通の現状分析

■利用実態及びニーズ調査



新 I T 人材育成支援事業

7,500 千円

市内企業における I T 化の底上げを図るため、対象別、目的別に受講者レベルに応じたセミナーを開催します。

■ I T 導入コース

■エンジニア養成コース





市制施行70周年プラス1事業

「あなたとともに70th つなげよう未来の刈谷へ」をキャッチフレーズに、感染症の状況等に十分留意しながら市民の皆さまを元気づけるための記念事業を実施します。

オペラ「夕鶴」公演開催事業

9,102 千円

全国の各参加劇場の共同制作によるオペラ「夕鶴」の公演を開催します。また、次世代の芸術活動を担う人材の育成につなげるため、総合文化センターで活動する少年少女合唱団を創設し、公演に参加してもらいます。

- 開催日 1月30日
- 場所 総合文化センター

日本フットサルリーグ開催事業

352 千円

名古屋オーシャンズのリーグ戦を誘致し、市民の無料観戦招待をします。

- 開催日 6月20日
- 場所 ウィングアリーナ刈谷

ミライク推進事業

3,486 千円

昨年度開催された「日本女性会議 2020 あいち刈谷」により築いたネットワークや深めた議論の「その後」を考えるイベントとして、「ミライク 2021」を開催します。

- 開催日 11月6日～7日
- 場所 総合文化センター

アンブレラスカイ・カフェ開催事業

8,544 千円

市民を元気づけるため、刈谷駅周辺における賑わい創出イベントを開催します。

- 開催日 10月26日～11月28日
- 場所 みなくる広場ほか



第九交響曲演奏会開催補助事業

2,500 千円

公募による合唱団と市民を中心としたオーケストラによる第九交響曲の演奏会の開催を支援します。

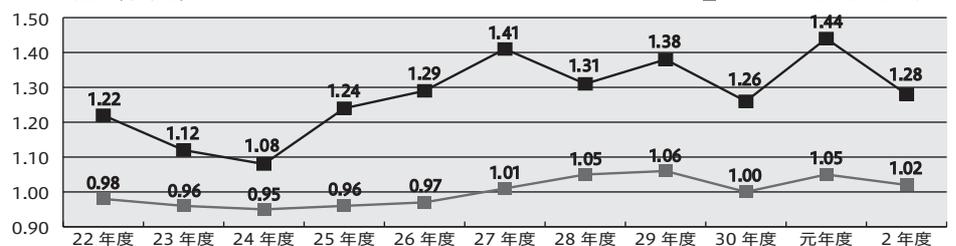
- 開催日 2月27日
- 場所 総合文化センター

主な財政指標の推移

(1) 財政力指数

地方公共団体の財政上の能力を示す指数で、1を超えるほど財政に余裕があります。

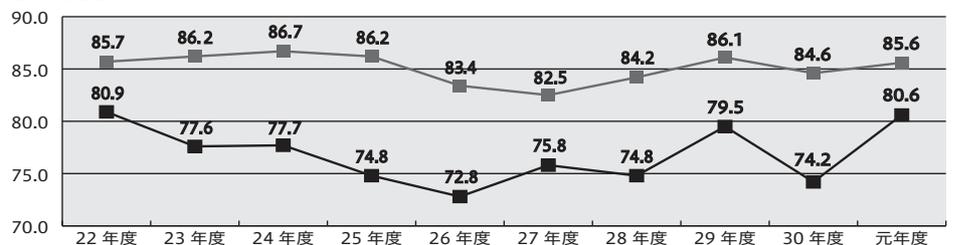
財政力指数（単年度）



(2) 経常収支比率

地方公共団体の財政構造の弾力性を測る指標で、人件費、扶助費、公債費などの経常的経費に市税などの一般財源がどの程度充てられているかをみるもので、この比率が増加すると財政運営は硬直化します。

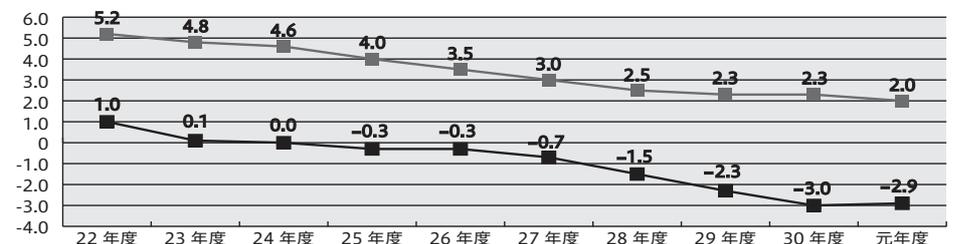
経常収支比率



(3) 実質公債費比率

一般会計や特別会計、企業会計の公債費に広域連合や一部事務組合における公債費を加えた実質的な公債費が、財政に及ぼす負担割合を直近の決算年度を含めた3カ年平均で表した指標で、この比率が低いほど財政が健全であるといえます。

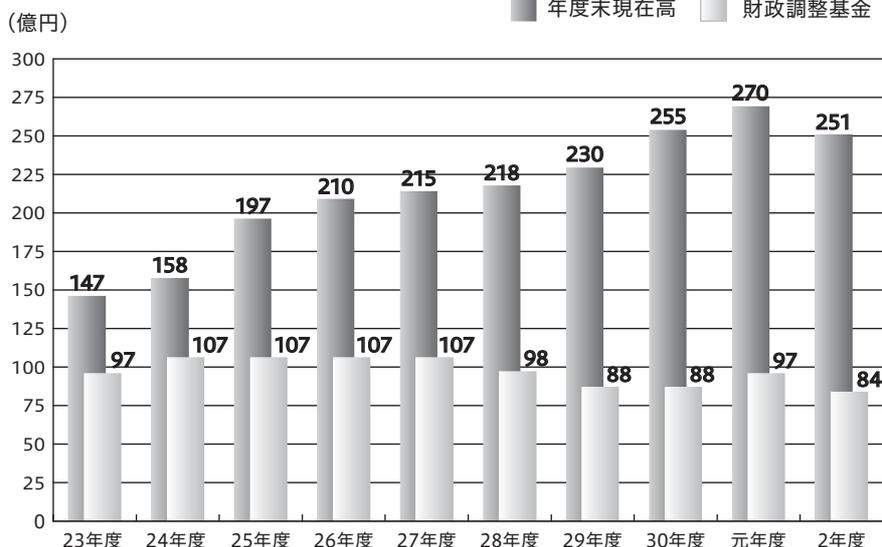
実質公債費比率



基金の状況

基金の現在高は、令和2年度末現在で、約251億1,000万円です。その内訳は、財政調整基金（約84億1,000万円）、都市交通施設整備基金（約66億3,300万円）、公共施設維持保全基金（約60億7,600万円）が主なものです。

基金現在高の推移



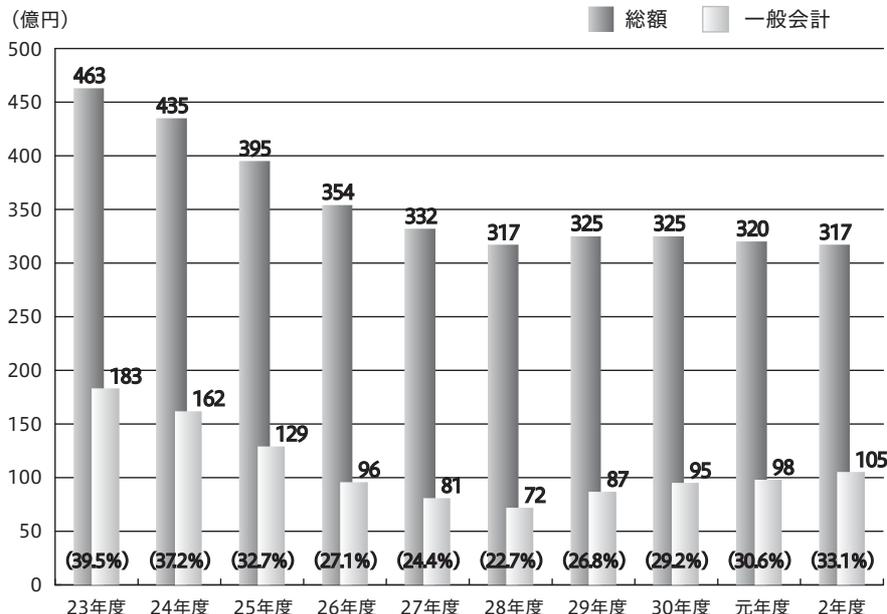
(単位：百万円)

基金名	現在高
財政調整基金	8,410
国際交流振興基金	226
美術品等購入基金	595
地域福祉基金	272
国民健康保険基金	270
介護保険基金	626
緑化推進基金	317
市民活動支援基金	8
亀城公園等整備基金	1,667
公共施設維持保全基金	6,076
一般旅券収入印紙購入基金	10
都市交通施設整備基金	6,633
合計	25,110

市債の状況

市債の現在高は、令和2年度末現在(見込み)で、約316億5,500万円です。そのうち、一般会計は、約105億3,300万円で33.1%を占めています。企業会計では、下水道整備の進展により下水道事業会計が大きな割合を占めています。

市債現在高の推移

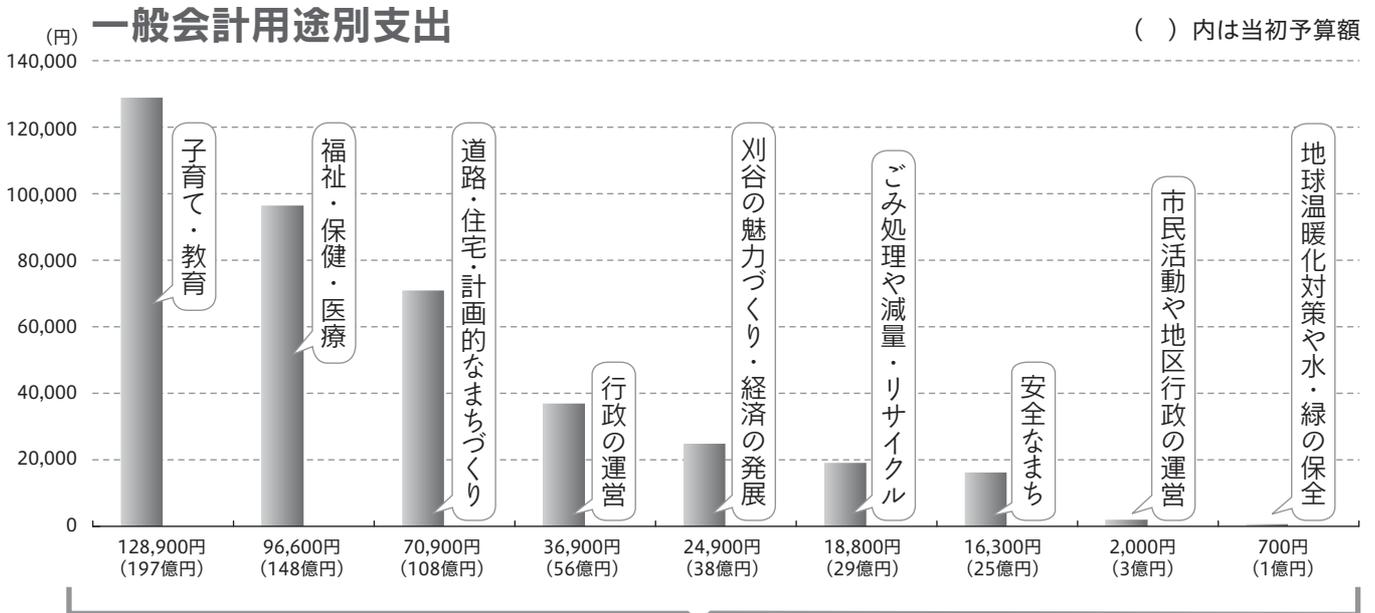


(単位：百万円)

会計名	現在高
一般会計	10,533
特別会計	65
刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業会計	65
企業会計	21,057
水道事業会計	2,702
下水道事業会計	18,355
合計	31,655

市民1人当たりの予算額（用途別）

刈谷市の令和3年度予算総額604億7,000万円を、市民1人当たり（令和3年4月1日現在の人口152,673人）に換算すると396,000円となります。これは、市民生活の向上や地域経済の活性化などいろいろな目的の用途に使用されています。用途の中で最も多いものが、子育て・教育分野で128,900円、次に福祉・保健・医療分野に96,600円、そして、道路・住宅・計画的なまちづくり分野に70,900円の順となっています。なお、金額は端数を調整しています。



市民1人当たりに使われる予算額 **396,000**円 一般会計予算額 **604**億7,000万円

刈谷市の家計簿

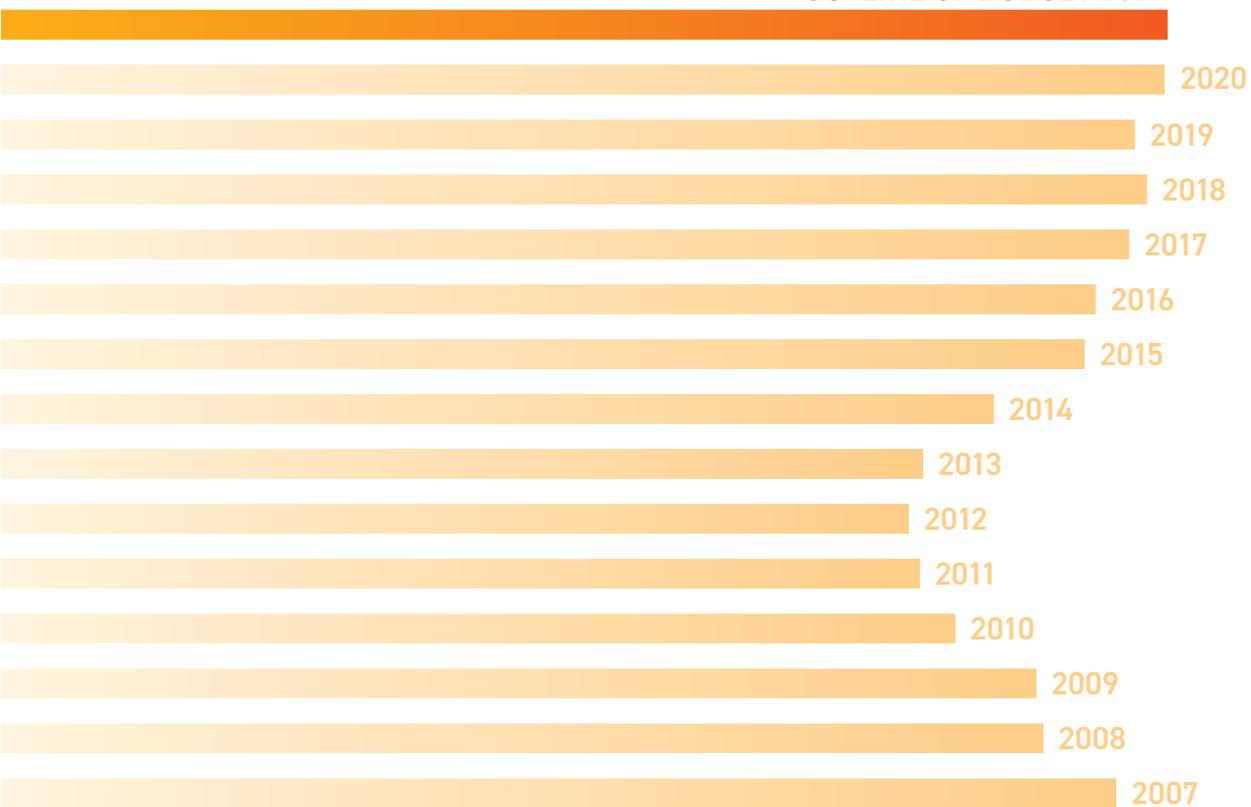
刈谷市の令和3年度一般会計当初予算を、年収550万円(月収45万8,000円)のご家庭に例えて、1ヵ月の家計簿を作成しました。

刈谷市の1ヵ月の家計簿

収入		支出	
給与	283,000円	食費(人件費)	85,000円
基本給(市税)	237,000円	医療費、保育料など(扶助費)	102,500円
諸手当(地方譲与税、県税交付金など)	46,000円	家のローン返済(公債費)	9,600円
家の修繕代の助成金、奨学金など(国県支出金)	80,000円	家財道具の買替え、家の修繕費など(施設等整備費、維持補修費)	99,900円
パート収入、家財の売却による収入など(使用料、手数料、財産収入、繰入金、諸収入)	80,000円	光熱水費、日用品、教育費など(行政運営費)	127,000円
家の修繕や車の買替えのための銀行からの借金(市債)	15,000円	1人暮らしの家族への仕送り(繰出金)	34,000円
合計	458,000円	合計	458,000円

家族の医療費(高齢者・児童福祉などの扶助費)、ローンの返済(公債費)、食費(人件費)の3つは、「義務的経費」と呼ばれています。この「義務的経費」が多いことは、一般家庭のエンゲル係数(家計における食費の占める割合)が高いことと同じで、家計にあまり余裕がないことを意味します。刈谷市の歳出総額に占める義務的経費の割合は約4割であり、県内市町村の平均割合約5割と比較すると低く、健全な財政であることを示しています。

OUTLINE OF BUDGET 2021



- この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙を使用しています。
- この印刷物はAランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。